

平成 25 年 9 月 17 日

各位

会社名 富士機械製造株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾我 信之
問合せ先 工作機械事業本部営業部営業技術課
山本 真一
電話 (0565) 76-2650

工作機械新製品発表に関するお知らせ

富士機械製造株式会社は、従来の概念を一新した革新的なモジュール型生産設備「DLFn」(呼称 ドルフィン)を開発しました。

製品の特長

- (1)規格化されたプラットフォームに搭載可能な各種モジュール
- (2)モジュール幅 450mm、最大加工ワーク径 $\phi 300\text{mm}$ (旋盤モジュール)
- (3)全自動生産ラインが構築可能
- (4)ワーク脱着時間 5.0 秒 (最短時)
- (5)ライン全長 50%カット (当社製平行 2 軸旋盤比)

DLFn は、自動車部品を中心とした量産加工市場をターゲットとし、生産ラインを小さな工場に見立てた『ミニチュアファクトリー』の実現を目指しております。

10 月 23 日から開催されるメカトロテックジャパン 2013 には『ミニチュアファクトリー』第一弾として旋盤モジュール、測定モジュールを出展します。

その後は、現在開発中のミーリングモジュールをはじめとした多彩なモジュール群を継続的に開発し幅広い『ミニチュアファクトリー』へと展開してまいります。

省スペースを極限まで追及した多彩なモジュールの組合せにより、最小限のスペースで最大限の生産性を確保出来るライン構築が可能となります。

操作系は新開発の直感的な HMI(ヒューマンマシンインターフェイス)を搭載したことで、操作感が統一され多彩なモジュールが違和感なく操作出来ます。

旋盤モジュール仕様

- ・モジュール幅 450mm
- ・最大加工ワーク寸法 $\phi 300\text{mm}$ L=120mm
- ・チャックサイズ 8～12 インチ
- ・タレット装置 8 頭
- ・使用刃具 □25、 $\phi 32$

メカトロテックジャパン 2013 での出展と同時に旋盤モジュールを中心としたラインの受注を開始して参ります。

